

邑楽町いじめ防止子ども会議

みんなで取り組む、いじめ防止



本年度の会議(平成31年1月11日)には、各学校の代表児童生徒の他、保護者、学校関係者、地域のかたがたが参加しました

平成25年度から始まった「邑楽町いじめ防止子ども会議」。毎年1月頃に開催され、町内6小中学校の代表児童生徒が参加。いじめをなくすための話し合いや活動を行っています。この会議について、町教育委員会学校教育課の松澤修課長補佐が話してくれました。



町教育委員会学校教育課 課長補佐 松澤修

平成25年度に群馬県の「いじめ問題対策推進事業」がスタート。これを受けて同じ年度に「邑楽町いじめ防止子ども会議(以下、いじめ防止子ども会議)」も始まりました。以降毎年開催され、本年度が6回目となりました。

これまでに各学校の取り組みを紹介したり、インターネットやSNSを紹介した「いじめ」についての実態や対策を話し合ったりしてきました。

積み重ねて見えてきた成果は……
これまでの「いじめ防止子ども会議」から、次のような3つの成果が見えてきました。

1 各学校の取り組みを紹介し合うことで効果的な取

2 小学校では児童会、中学校では生徒会が中心となり、子どもたちが中心となってアイデアを出し、いじめ防止に向けて主体的に取り組むようになりました。

(例) 邑楽中学校・SNSアンケート→中央委員会→各クラス→生徒総会
中野小学校・いじめの学校の話し合い→アンケート→児童集会→道徳の授業→児童集会→再アンケート
高島小学校・たてわり遊び→たてわり清掃

3 いじめ防止子ども会議で話し合ったことを各学校

の子どもたち一人一人に伝えることを通して、一人一人の、いじめへの関心と理解が深まりました。
(例) いじめの加害者と被害者という二者関係だけの問題ではなく、周りではやし立てたり面白がったりすることや、傍観者など、見て見ぬ振りすることも問題であることに気づき、どうすればいいか考えるようになってきている。

ねらいを明確に 今回は「一緒に考える」と
本年度のいじめ防止子ども会議は、保護者や各種団体など町民の皆さんにも各学校の取り組みを知っていただくこと、それぞれの立場でいじめ防止のためにどんなことをしていけばいいかを一緒に考えることをねらいとして実施しました。

中野小学校



▲児童集会でいじめの場面を寸劇、この後に授業で振り返る

長柄小学校



▲「〇〇さん、おはよう」。名前を呼ぶあいさつに取り組む中

邑楽中学校



▲「goodな先輩、goodな後輩」をテーマに、生徒だけで話し合い

高島小学校



▲高学年と低学年の子どもと一緒に清掃する「たてわり清掃」

中野東小学校



▲児童集会でいじめ防止を呼び掛ける子どもたち

邑楽南中学校



▲全体集会以「怒りの感情のコントロール」について話す保健委員

キーワードは「人の目」

まず、いじめ防止のための取り組みについて、各学校の子どもたちから5分ずつの発表をしてもらいました。そして、参加者からそれぞれの立場でいじめ防止のために何ができるか、どんなことをしていけばいいか、意見をいただき、まとめました。

- 【人と人が つながれる工夫を】
 - 名前を呼んで伝える
 - 異学年で交流する機会を大切に
- 【一人一人が当事者、みんなで力を合わせて】
 - 大人も子どももあいさつをすることが大切
 - 見て見ぬふりをしない

長柄小学校では、あいさつ運動のときに「〇〇さん、おはよう」と、名前を呼ぶようにしたところ、あいさつを返してくれる子が増えたり、下を向いていた子が顔を上げてあいさつしたりするなどの効果があったという事です。
中野東小学校でも取り組んでいる異学年での交流や邑楽南中学校で力を入れてるボランティア活動は、人の役に立った、人から感

謝された、人から認められたという「自己有用感」を育むのに効果的といわれています。地域でも学校でも、いろいろな年代や学年の人たちが、つながり、支え合えることが大切です。
また、複数の目で見ると、見守ることも大切です。「いつも周りの人が自分のことを気にかけてくれていて、何かあれば助けてくれる」と思えるなら、それは大きな安心感につながります。大人は大人の立場で、子どもは子どもの立場で「見る、見守る」ことを意識していくことが大切です。

邑楽町の温かさを生かして
邑楽町は豊かな自然と文化、そして活気あふれる温かい町だと思います。この町の担い手としての子どもたちを、学校、家庭、地域で連携し、見守り、育むためのきっかけとして「いじめ防止子ども会議」の存在意義は大きいと考えます。
保護者や地域の皆さんには、これからも学校や子どもたちに関心を持っていただき「みんなで育てる邑楽の子どもたち、みんなで取り組むいじめ防止」になっていければと思います。

いじめ防止を考へて行動する各学校の取り組み(写真は各学校からの提供)